

事務事業名	クローバーネットワーク参画事業		所属部局	建設部	単位番号	7053				
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	都市計画課	課長名	川崎 成一				
			所属担当	計画担当	担当者名	小宮山 勝己				
基本政策	基本計画	III うるおいと利便性のある都市づくり	予算科目	会計 01	名称 一般	款 08	項 04	目 01	細目 020	細々目 16
政策	11	道路網の整備	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
施策	18	生活関連道路の整備								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 16 年度)			法令根拠	なし					
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 中部日本横断自動車道沿線の女性みちの会メンバーと意見交換等を行い、生活関連道路の整備促進を図ることを目的に、日本海一太平洋シンポジウムと同日に行われている。クローバーは植物の四つ葉のクローバーから由来する。中部日本横断自動車道のルートとなる新潟県、長野県、山梨県、静岡県との4県連携をイメージしている。			事業費の主な内訳 (26年度 決算見込)						
				項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)			
				旅費(費用弁償)	3					
				需用費(食料費)	6					
				負担金(その他)						
						計	9			

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動		⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない							
26年度活動内容	意見交換会への参加	⇒	<table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>意見交換会、研修会の開催回数</td><td>回</td></tr> </table>	名称	単位	意見交換会、研修会の開催回数	回		
名称	単位								
意見交換会、研修会の開催回数	回								
27年度活動予定	意見交換会への参加								
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない							
女性みちの会会員		⇒	<table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>意見交換会、研修会への参加回数</td><td>回</td></tr> <tr><td>参加人数</td><td>人</td></tr> </table>	名称	単位	意見交換会、研修会への参加回数	回	参加人数	人
名称	単位								
意見交換会、研修会への参加回数	回								
参加人数	人								
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)		⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない							
他県のみちの会のメンバーと意見交換等を行い、生活関連道路の整備促進の重要性を理解するとともに、それぞれの地域活動に活かす。		⇒	<table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>有益な情報交換・交流が図れたと感じた参加者の割合</td><td>%</td></tr> </table>	名称	単位	有益な情報交換・交流が図れたと感じた参加者の割合	%		
名称	単位								
有益な情報交換・交流が図れたと感じた参加者の割合	%								
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)		⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない							
生活関連道路が整備され地域の活性化が図られる。		⇒	<table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>目的地までの移動時間が短縮されたと感じた住民の割合</td><td>%</td></tr> </table>	名称	単位	目的地までの移動時間が短縮されたと感じた住民の割合	%		
名称	単位								
目的地までの移動時間が短縮されたと感じた住民の割合	%								

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)
事業費	内訳	国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		一般財源	千円	9	4	9	30	39	39	
		事業費計(A)	千円	9	4	9	30	39	39	0
人件費	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2	
		延べ業務時間	時間	10	10	10	10	10	10	
		人件費計(B)	千円	46	46	46	46	46	46	0
		(A)+(B)	千円	55	50	55	76	85	85	0
活動指標	アイウ	回		1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
対象指標	アイウ	回		1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
	アイウ	人		8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	
成果指標	アイウ	%		70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	
上位成果指標	アイ	%		58.5	58.2	58.2	59.2	60.2	61.2	

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成16年に設立された「日本海一太平洋女性みちの会」において中部日本横断自動車道沿線の連携と新たな交流を図るため開始された。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	中部日本横断自動車道も整備が進み、一部開通されたが、未整備箇所の整備促進を図るため、毎年意見交換会が開催されている。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	女性の持つみちづくりの観点を活かして、今後も継続して早期完成を訴えていきたい。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	事務事業の主な内容が情報交換、陳情活動であるため、特に改革改善はなされていない。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	今年度は、本市において開催し、ルート日本海一太平洋シンポジウム及び国文祭と同時開催としたことで、コストの削減が図られた。

事務事業名	クローバーネットワーク参画事業	所属部	建設部	所属課	都市計画課
-------	-----------------	-----	-----	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 女性の持つみちづくりの観点を活かして、意見交換、情報交換を行うことにより、地域の実情に合った事業の促進が図られ、生活関連道路の整備に結びつく。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 地域の代表として、他県と連携、交流を図り、地域の活性化となるみちづくりの促進に寄与しているので妥当である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 地域の女性の代表として、他県と連携・交流を図り、女性の持つみちづくりの観点から中部日本横断自動車道の整備促進に寄与しているので、今後も維持・継続することが妥当である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 毎年、地域の女性の代表として、他県と意見交換・情報交換が行われており、向上の余地はないと思われるが、こうした研修会は貴重な機会といえるので、参加することは必要である。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 特にルート日本海一太平洋シンポジウム参画事業は、同日開催のため統合可能である。
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 中部横断自動車道の早期完成を目指して、沿線4県の女性みちの会で行っている活動であり、休止・廃止による影響は大きい。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 中部日本横断自動車道の早期完成を目指して行っている活動であり、目的達成である本自動車道完成までは、休止・廃止はできない。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 中部日本横断自動車道参画事業・ルート日本海一太平洋シンポジウム参画事業と事務内容が類似しているため、女性みちの会運営事業として統合することにより事業費の削減が可能となる。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 中部日本横断自動車道参画事業・ルート日本海一太平洋シンポジウム参画事業と事務内容が類似しているため、女性みちの会運営事業として統合することにより人件費の削減が可能となる。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 広域的な生活関連道路の整備に関する事業であり、市の代表として参画している事業なので、公平公正である。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	クローバーネットワーク・ルート日本海一太平洋シンポジウム等は、女性みちの会が主に中部横断道等の早期完成を目指し情報収集・意見交換・陳情等を行っているため統合も視野に入れて検討が必要である。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 関係者との緊密な連携																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 特になし	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
	成果優先度評価結果 ⑫																					
	コスト削減優先度評価結果 ⑥																					